



日本平夢テラス&国宝久能山ウォーク

2021.11.07 7km 平坦コース 6.5km

コースの概要

県立美術館前でバスを降りて芝生広場まで歩き、トイレと体操を済ませます。草薙神社までは交通量が多く、歩道が狭い場所もあるので注意して歩きましょう。草薙神社から昼食までトイレがありませんので、心配になる方はトイレを済ませてください。その後は緩やかな上りの東海自然歩道を歩き、日本平への登り口のところで普通コース(ハイキング)と平坦コースに分かれます。普通コースもそれほど大きなアップダウンはありませんが、足に不安な方には平坦コースをお勧めします。普通コースは日本平バス駐車場まで歩き、昼食です。夢テラスなどは昼食時間に自由に散策してください。昼食後は解散した場所に再集合し、ロープウェイ乗り場に行き、久能山に移動します。一度に乗り切れないので役員の指示に従って乗車してください。拝観券を受け取った後は自由行動です。指定した時間までに指定場所に集合してください。そこからは石段(1159段)を下り久能街道沿いの富久屋の駐車場でバスに乗ります。帰路では清水魚市場・河岸の市に寄ります。

*** 平坦コース:** 日本平登り口から一般道を市立病院通り(県道198)の上力町(じょうりきちょう)バス停まで歩いてバスで日本平に向かいます。ロープウェイで日本平・久能山間を往復(復路分は自己負担です)し、久能山下まではバス移動します(下りの石段は下りません)。

コース

往 路 富士宮駅南口==東名富士IC==清水IC==県立美術館前...芝生公園(WC・体操)
8:00 9:00 9:05~25

ウォーク 芝生公園(スタート)...草薙神社(WC)...日本平登り口...日本平(昼食・WC)...

9:25 9:45~10:00 10:15 11:30~12:40

ロープウェイ乗り場==ロープウェイ==久能山(東照宮見学・WC)...

12:50~13:10 13:20~14:00

富久屋駐車場(ゴール)

14:30~14:40

復 路 久能山下==清水魚市場(WC)==国1バイパス==富士宮駅

14:40 14:55~15:20 16:30

*** 平坦コース:** 日本平登り口から一般道を上力町バス停まで歩き、バスで日本平へ。ロープウェイで日本平・久能山間を往復。バスで久能山下まで移動。ロープウェイ復路分の料金は自己負担

参加者の皆様へ

- ・ 無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・ 主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・ スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・ 原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・ 一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・ 体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

久能山東照宮

晩年を駿府で過ごした徳川家康が元和2年(1616年)に死去した後、遺命によってこの地に埋葬された。2010年(平成 22 年)12月に、本殿、石の間、拝殿が国宝に指定された。久能山(標高216m)は、もともと日本平と共に、太古、海底の隆起によって形成されたもので、長い年月の間に浸食作用などのために硬い部分のみが残り、現在のように孤立した山となった。推古天皇(592-628年)の頃、久能忠仁が久能寺を建立し、奈良時代の行基を始め、静岡茶の始祖といわれる円爾(聖一国師)など、多くの名僧が往来し、隆盛をきわめた。永禄11年(1568年)、駿府へ進出した武田信玄は、久能寺を矢部(静岡市清水区)に移し(今の鉄舟寺)、この要害の地に久能城を築いた。しかし、武田氏の滅亡と共に駿河は徳川家康の領有するところとなり、久能城もその支配下に入った。家康死後、その遺骸は遺命によって久能山に葬られ、元和3年(1617年)12月には2代将軍・秀忠によって東照社(現・久能山東照宮)の社殿が造営された。家康の遺命は久能山への埋葬および日光山への神社造営であったので、日光山の東照社(現・日光東照宮)もほぼ同時期に造営が始まっている。日光山の東照社は3代将軍・家光の代になって「寛永の大造替」と呼ばれる大改築がされ、徳川家康を祀る日本全国の東照宮の総本社の存在となった。同時に家光は久能山の整備も命じており、社殿以外の透塀、薬師堂(現・日枝神社)、神楽殿、鐘楼(現・鼓楼)、五重塔(現存は無い)、楼門が増築された。

日本平夢テラス

2018年11月にオープンした展望施設で、建築を担当したのは新国立競技場の設計を担当した隈研吾(くまけんご)建築都市設計事務所である。施設内では、1階に日本平の歴史や文化を学ぶことができる「展示エリア」、2階には景色を楽しみながらくつろげる「ラウンジスペース」、そして3階には「展望フロア」がある。屋外の展望回廊は、1周約200m、富士山や駿河湾、三保松原など、360度の「パノラマ展望」を楽しむことができる。

行事参加中のコロナ対策

- ・ マスクを着用し、密にならないよう間隔をあけて歩いてください。
- ・ 補食、お菓子等は自分用のみとし、他人にはあげないでください。
- ・ バス内・ロープウェイ内ではマスクを着用し、大声での会話は控えてください。

ソーシャルディスタンスを保って
元気に歩きましょう。
コロナに負けるな!!

草薙神社

日本武尊(やまとたけるのみこと)を祀る古い神社。日本平の北麓草薙は、日本武尊が東征の際に「天叢雲剣(あめのむらくものつるぎ)」「(草薙剣)で草を薙ぎ、火打ち石で向火を放って賊の火責めを切り抜けた地で、後に父の景行天皇がこの地に建てた神社が草薙神社と伝えられている。例祭は9月20日で「龍勢花火」が打ち上げられる。神社の裏にある首塚稲荷は、日本武尊に滅ぼされ、賊となった先住者の霊を祭る社と伝え、地元の信仰を集めている。

次回申込(バス内・昼食場所で) 大井川本線19駅+1駅ウォーク(ファイナル)

☆期 日 11月28日(日)

☆集 合 富士宮駅南口 7:00

☆参加費 5,300円

(大井川本線乗車賃含む)

☆メ 切 11月23日(火)

緊急時連絡

里見 祥一 090-6767-2474

高戸 栄行 090-8135-3306

